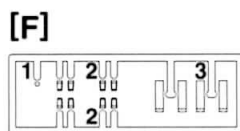
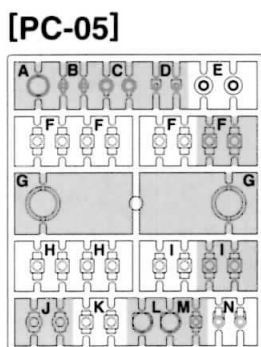
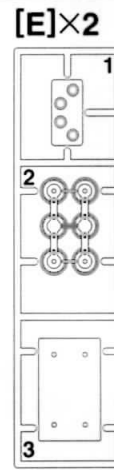
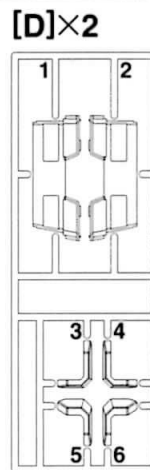
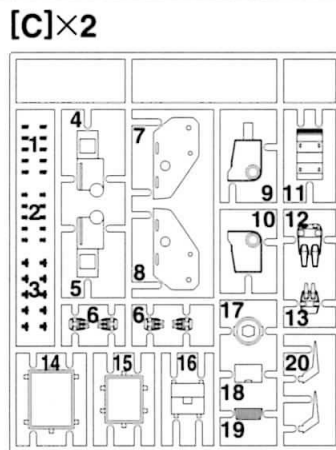
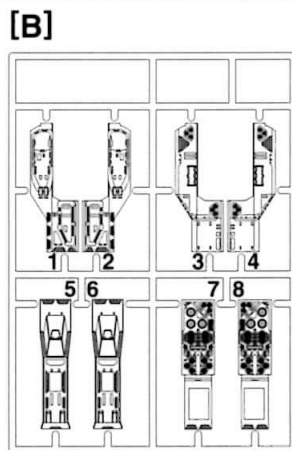
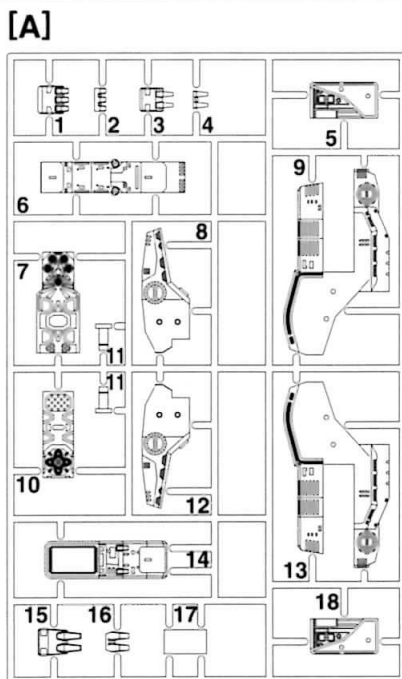
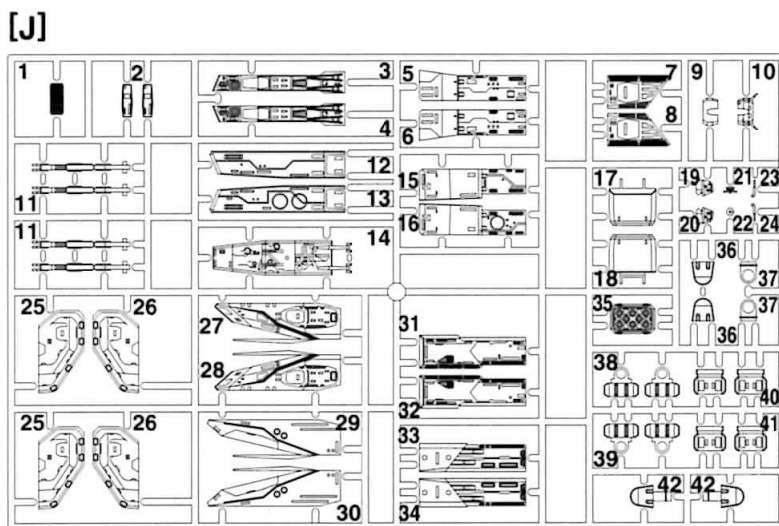
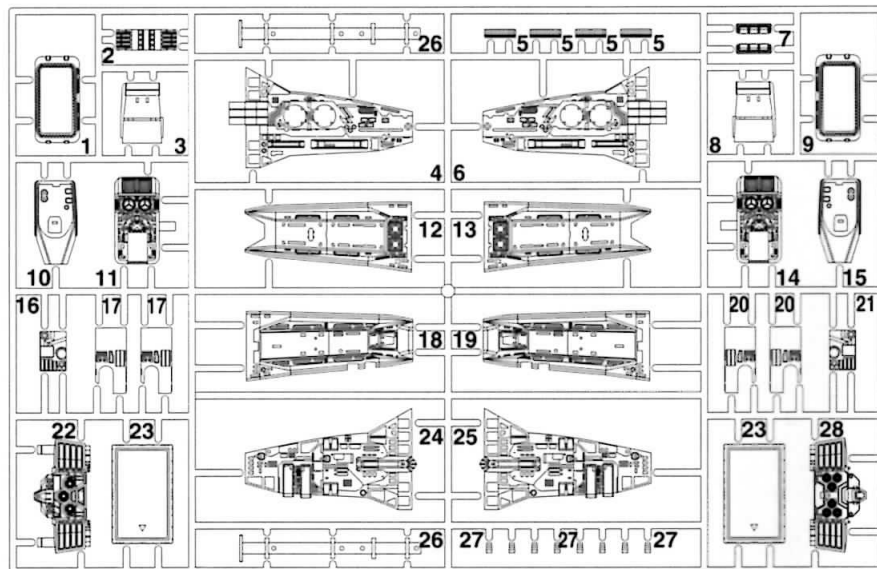
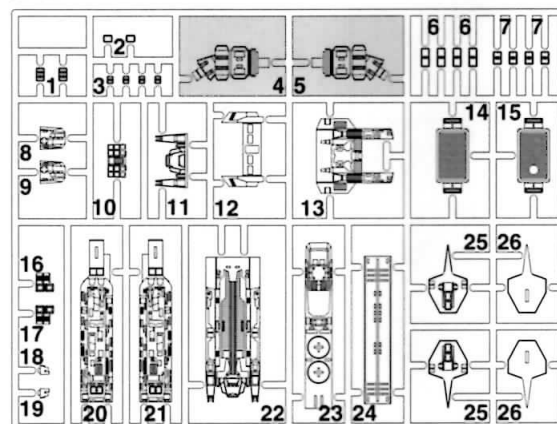
2009年当時、人類史上最大級の戦闘構造物となったSDF-1マクロス。全長1.2kmに及ぶ巨大戦艦は、巨人型異星人が残した宇宙戦艦ASS-1を地球人が修復し、新たに地球人サイズに建造した戦艦である。
両舷のドッキングポートには宇宙空母アームド01、02が接続されている。
オーバーテクノロジー（OTM）の解析が完全でないまま改装が進められたため、かろうじて運用が可能な状態であり、不完全な部分も多い。
技術的には、原型となった墜落船のモジュール構造を踏襲し、各部が独立した構造となっている。
艦首砲撃システムを使用する際には、フォールド・システムの消失によって寸断されたOTM艦首砲撃システムのエネルギーバイパスを再接続するため、モジュールの組み換えをおこなう必要があった。そのため戦艦形態から、強攻型と呼ばれる人型へトランスフォーメーション（変形）することとなった。
オーバーテクノロジーによるモジュール構造を、人類の技術で組み替えるという強引な発想は、艦首砲撃システムを使用可能にするためにやむを得ず開発されたものであり、人型に見えるのは偶然での産物であった。
主砲発射時は艦首が前方90度に展開する。
トランスフォーメーションの完了には約3分間を要し、変形に伴い艦内に被害が出ることも多い。重力制御が不安定なため市街区画への被害は深刻で、トランスフォーメーション時には警告アナウンスとカウントダウンがおこなわれた。強攻型でも航行は可能だが、モジュールの組み換えによって推進系に影響を及ぼした結果、航行能力は低下する。
第一次星間戦争において、地球に帰還したマクロスはメルトランディ軍のミリア艦との戦闘で主砲を消失したが、ボドル基幹艦隊との最終決戦にはその状態のままで臨み、これをくぐり抜けた。

SDF-1 マクロス艦 強攻型“劇場版”

SDF-1 MACROSS MOVIE EDITION

MC06
1:4000

[G]

[F]

の部品は使用しません。
Parts not for use.
Teile werden nicht verwendet.
Pièces á ne pas utiliser.
Parti non per uso.
Partes para no usar.
不需要使用的部件

このキットには接着剤は入っていませんので別にお求めください。

使用する塗料一覧

塗料指定の 1 はGSIクレオス・Mr.カラー、H1は水性ホビーカラーの番号です。

8	H8	シルバー(銀)	※63	H19	ピンク(桃)
19	H66	サンディブラウン	※79	H23	シャインレッド
21	H71	ミドルストーン	※80	H35	コバルトブルー
28	H18	黒鉄色	305		グレーFS36118
33	H12	つや消しブラック	324		ライトグレー
44	H27	タン	333		エクストラシーグレーBS381C/640
55	H81	カーキ	334		パーリーグレーBS4800/18B21
※59	H14	オレンジ(橙)			
61	H76	焼鉄色			

※付属のデカールを使用する場合は必用ありません。

クリアーパーツについて

TF1 ミラーフィニッシュ
TF25 両面粘着シート超透明50μm

●クリアーパーツは裏面に銀塗装をするか、別売りのTF1ミラーフィニッシュを貼ってから、TF25 両面粘着シート超透明50μmで接着すると、彫刻がクッキリ現れ、輝きに差が出ます。

For Japanese use only.
■部品請求をされる方は、あなたの氏名、住所、郵便番号、電話番号を1字ずつはっきり書いて、下のカードと共にお申し込みください。
※ハセガワは、ご本人の同意がある場合を除き、個人情報を第3者に開示することはありません。
●「部品請求カード」1枚につき1キット分のパーツの請求を受けることができます。
●下記の価格は予告なく変更する場合もありますのでご了承ください。

株式会社ハセガワ
静岡県焼津市八楠3-1-2 〒425-8711 TEL (054) 628-8241
HASEGAWA CORPORATION
3-1-2 Yagusu. Yaizu. Shizuoka. 425-8711 Japan.

— 部品請求カード —

MC06 1:4000 SDF-1 マクロス艦 強攻型“劇場版”

部品を紛失したり、破損された方は、このカードの必要部品を○でかこみ代金を現金書留または郵便小為替で当社サービス係までお申込ください。（部品は全て1枚分の価格です）

A部品……1,000円
B部品……800円
C部品……800円
D部品……700円
E部品……600円
F部品……500円
G部品……2,000円
J部品……1,500円
K部品……1,000円
PC－05部品……700円
デカール……700円

1606
ART No.MC06

注意

＊組み立てる前に必ずお読みください。
＊12才以下の方が組み立てる時は、保護者もお読みください。

1. 組み立てモデルです。作る前に組み立て説明書をお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、小さな子供が頭から被ったり、飲み込んだりすると窒息するおそれがありますので、破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズはゴミ箱に捨ててください。
4. 部品はやむなくとがっている所がありますので使用目的以外は、絶対に遊ばないでください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
5. 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないようにしてください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
6. 部品の組立の際、ニッパー、ナイフ、ヤスリ等を不用意に取り扱うと、刃先等で怪我の恐れがあります。12才以下の方は、保護者の指導のもとに取り扱ってください。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
   ＊締め切った室内では使用しないでください。中毒の恐れがあります。
   ＊火の近くでの使用は絶対に止めてください。引火の恐れがあります。
   接着剤、塗料は目や口に入れないでください。
   ＊誤って目や口に入ったときは、すぐに大量の水で洗い流して、医師に相談してください。
8. 工具、接着剤、塗料、電池等を使用する場合は、その説明書の注意事項をよく読んで正しく使用してください。

デカールのじょうずな貼り方

●デカールを貼るところのほこりや汚れを、ぬらした布できれいにふきとってください。

●貼りたいデカールを台紙ごとハサミで切りとり、1枚づつ水またはぬるま湯に台紙を下にして10秒くらい浮かべます。

●水から出したらタオルの上にのせ、指先でデカールが動くか確かめた後、貼るところにおいて静かに台紙をずらします。

●指先に少し水をつけて正確な位置にデカールを動かした後で、やわらかく、よく水を吸う布でデカールを押さえて内側の水分や気泡を押し出します。

●デカールが完全に乾いたら少し水をつけた布で、デカールのまわりのノリをふきとります。

PC部品は接着および塗装はできません。

注意してください。

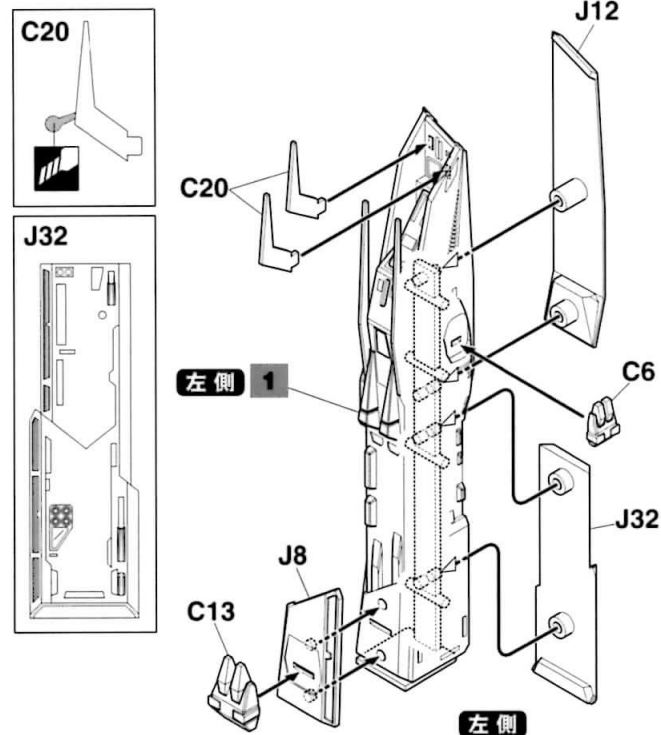
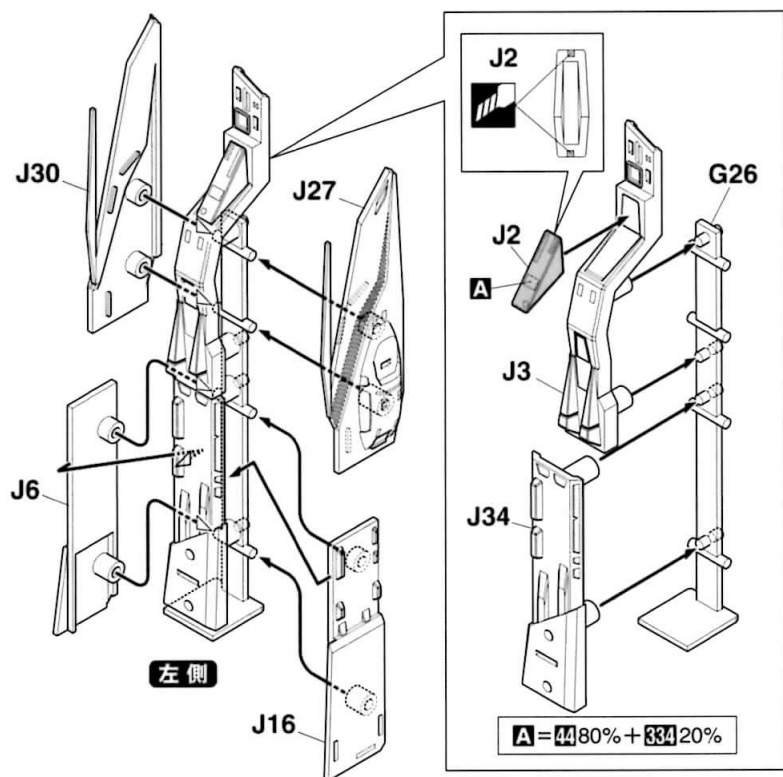
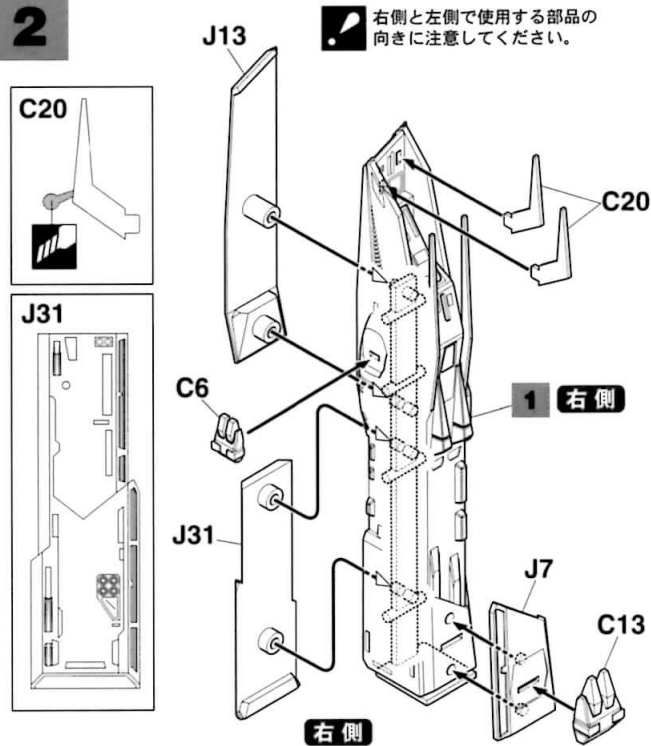
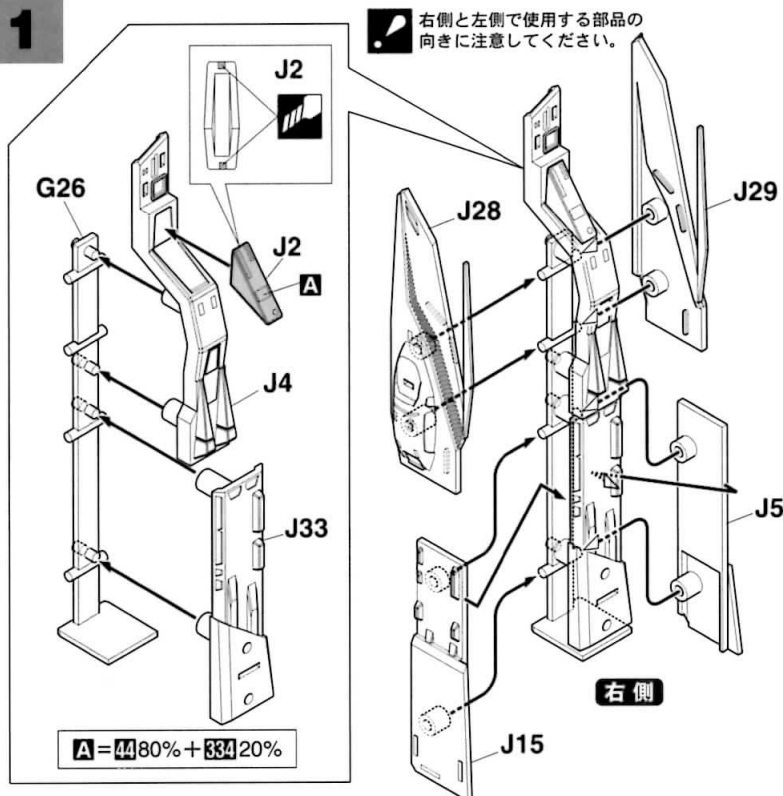
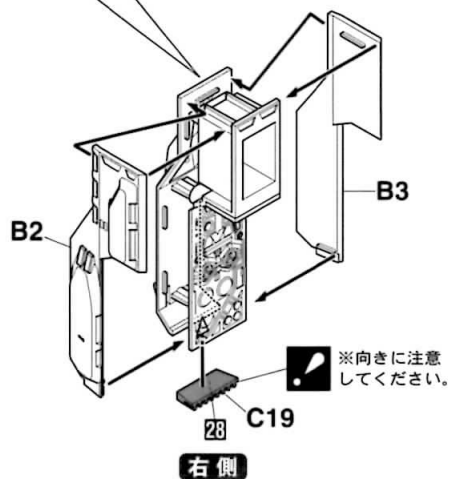
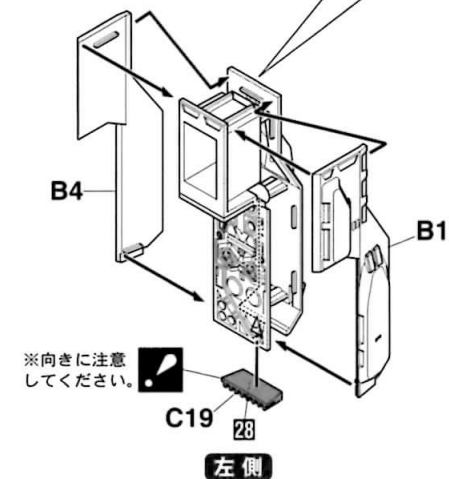
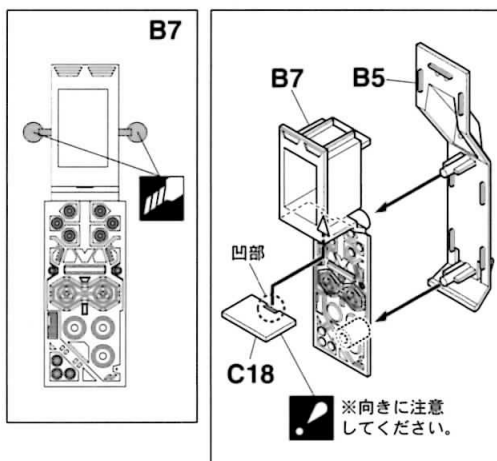
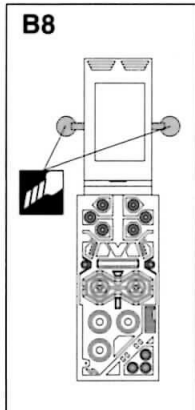
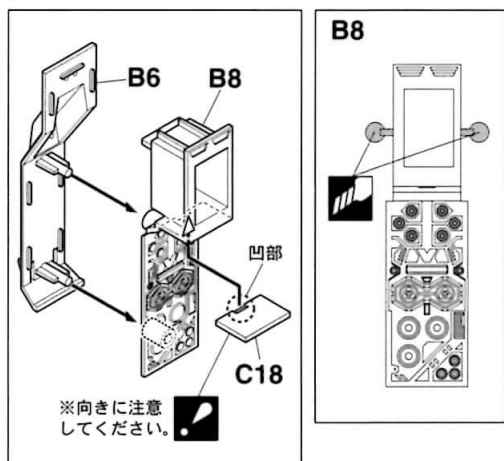
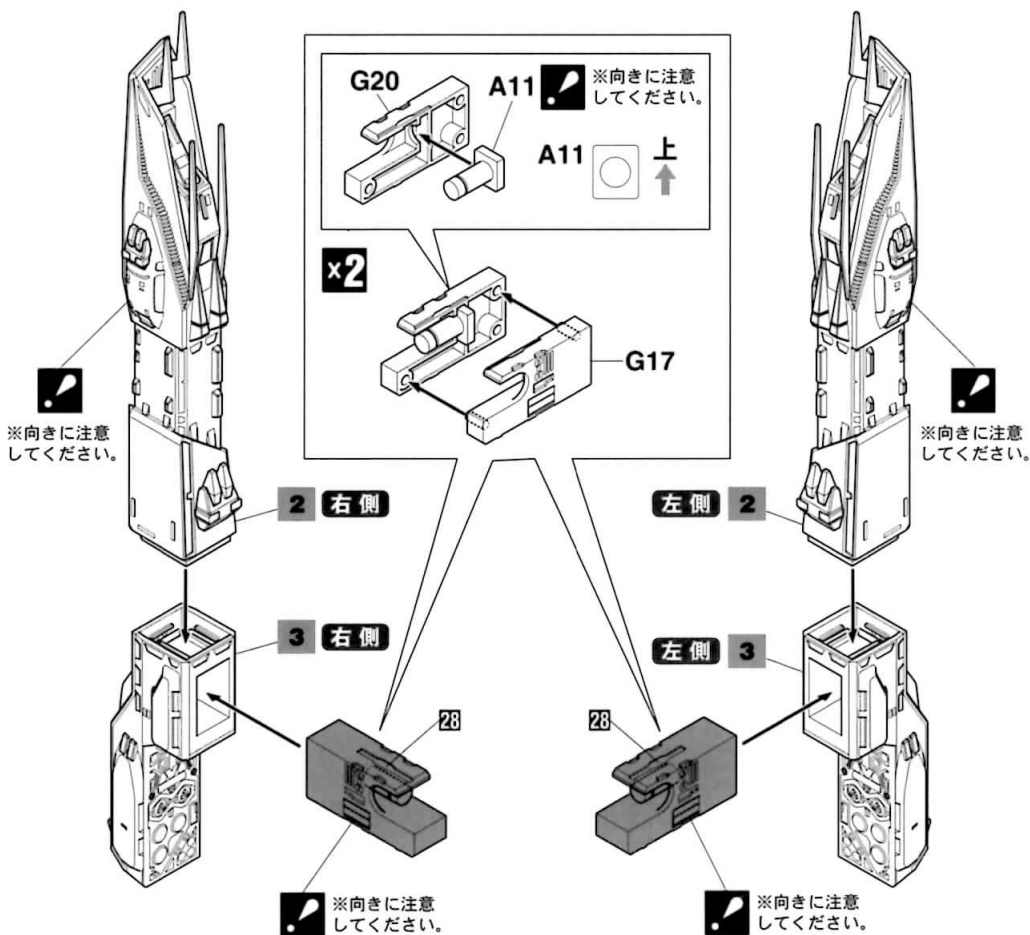
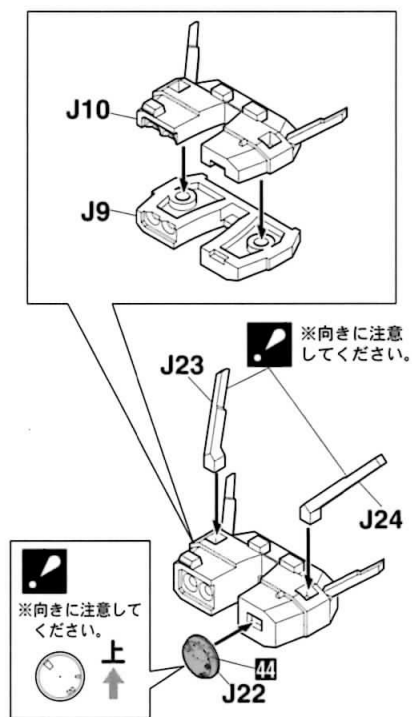
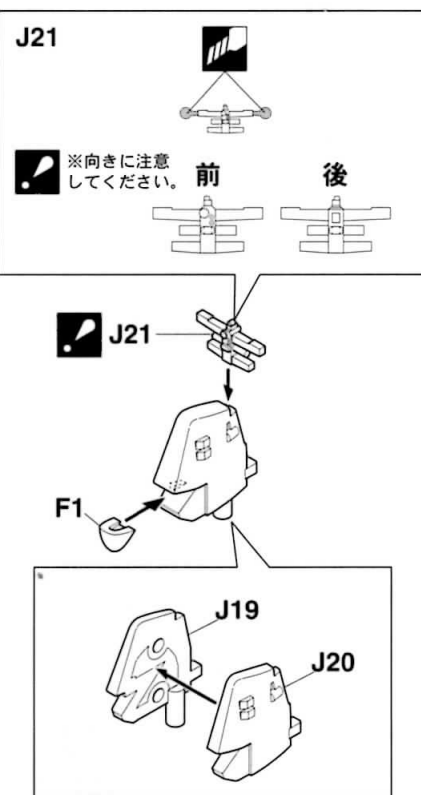
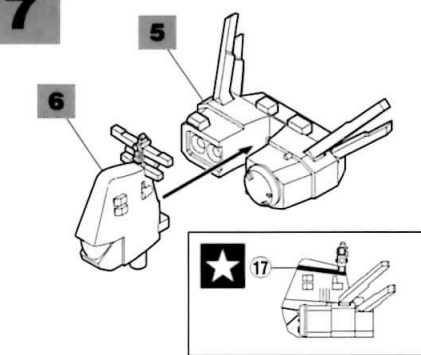
切り取ってください。

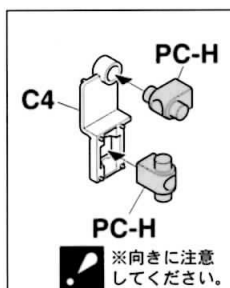
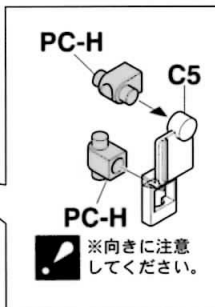
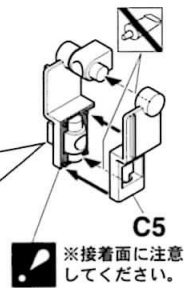
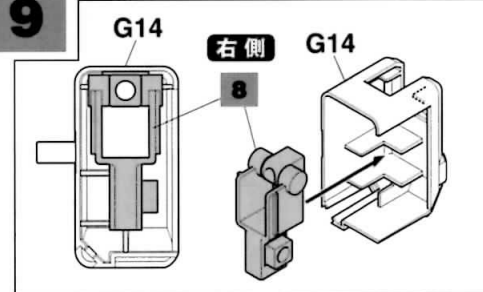
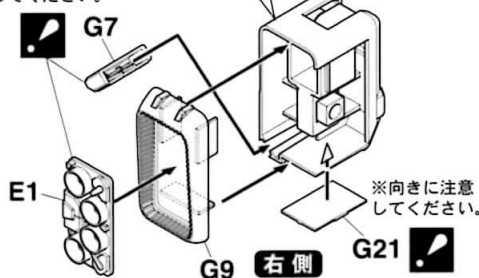
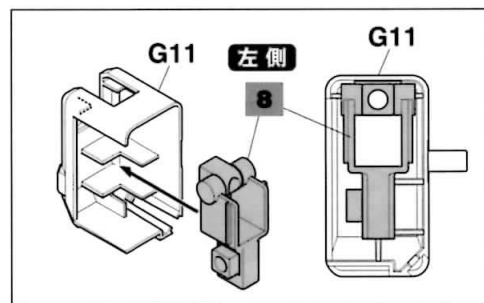
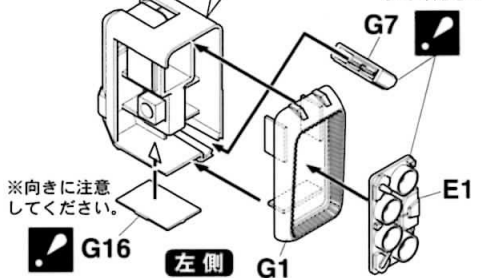
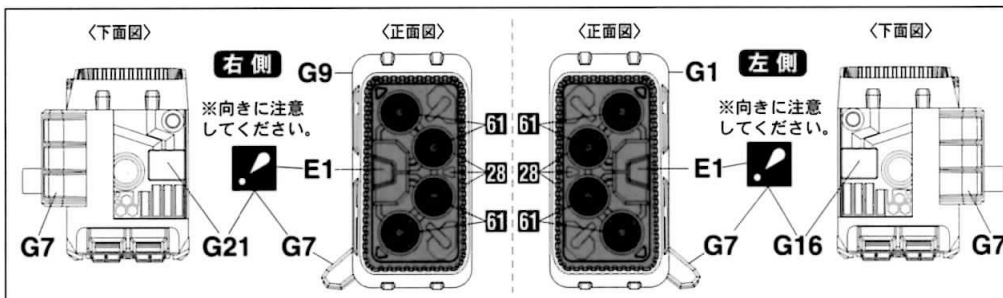
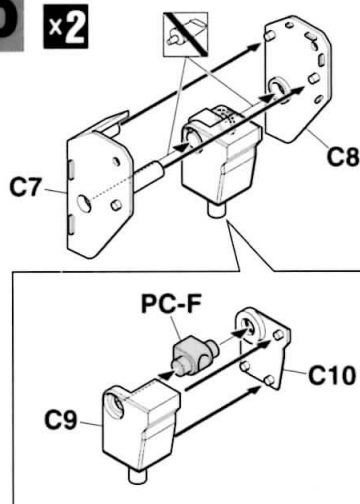
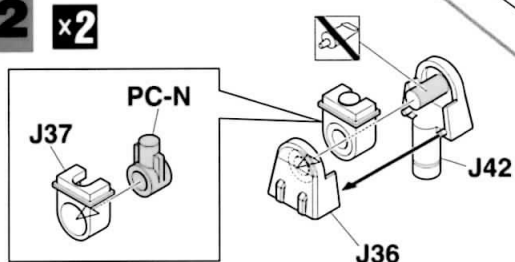
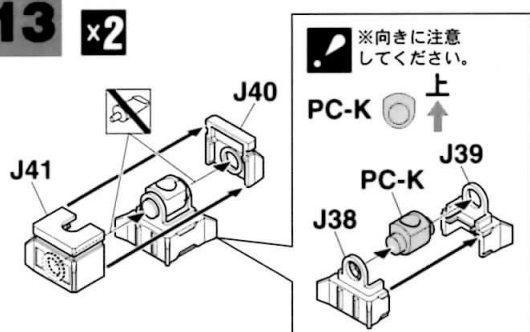
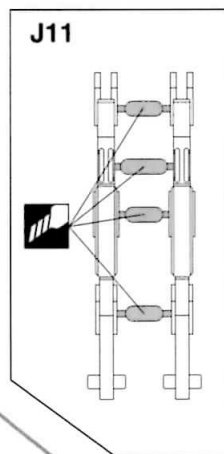
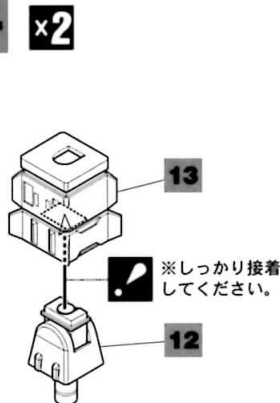
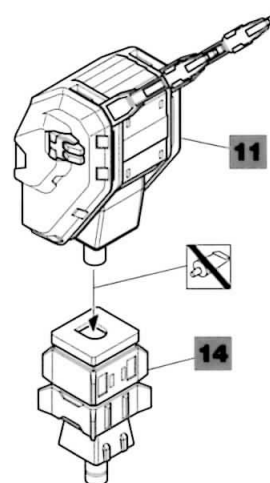
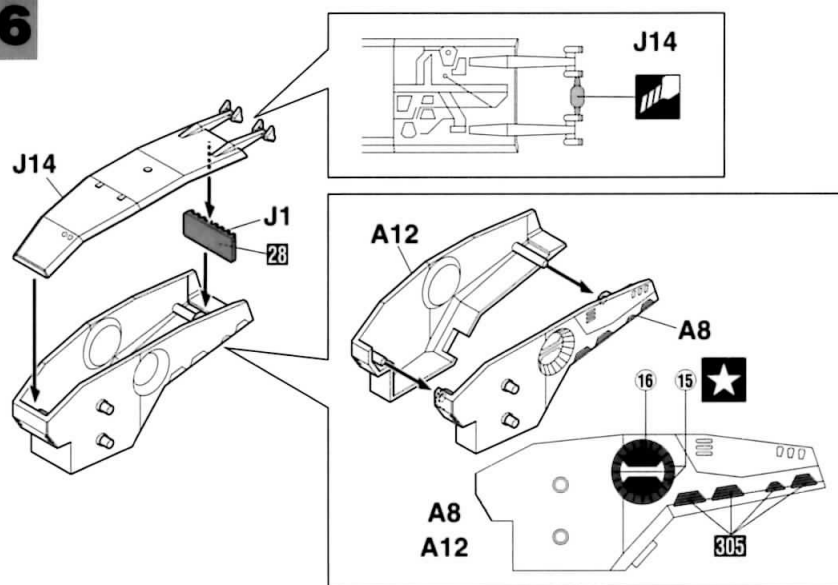
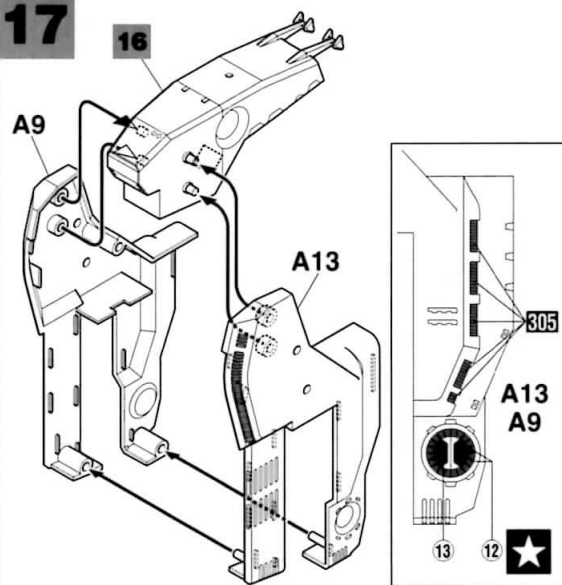
2組つくってください。

デカールをはってください。

接着しないでください。

どちらかを選んでください。

主砲の組み立て

3
B6
B8
凹部
C18
※向きに注意してください。
B8
B7
B7
B5
凹部
C18
※向きに注意してください。
B2
B3
※向きに注意してください。
C19
28
右側
B4
B1
※向きに注意してください。
C19
28
左側
4
※向きに注意してください。
2 右側
3 右側
G20
A11
※向きに注意してください。
A11
上
×2
G17
28
※向きに注意してください。
28
※向きに注意してください。
※向きに注意してください。
左側 2
左側 3
頭部の組み立て
5
J10
J9
J23
※向きに注意してください。
J24
※向きに注意してください。
上
44
J22
6
J21
※向きに注意してください。
前
後
J21
F1
J19
J20
7
5
6
17

両腕の組み立て

8
組み立てには左右がありますので向きに注意してください。
C4
PC-H
C5
PC-H
※接着面に注意してください。
※向きに注意してください。
右側
C4
PC-H
PC-H
※向きに注意してください。
C5
※接着面に注意してください。
左側
9
G14
右側
G14
8
G11
左側
G11
8
※向きに注意してください。
G7
E1
G9
右側
※向きに注意してください。
G21
※向きに注意してください。
G7
E1
※向きに注意してください。
G16
左側
G1
〈下面図〉
〈正面図〉
〈正面図〉
〈下面図〉
右側
G9
※向きに注意してください。
E1
G7
G21
G7
61
28
61
G1
左側
※向きに注意してください。
E1
G7
G16
G7
10
×2
C7
C8
PC-F
C10
C9
11
×2
J11
J11
C6
J26
J25
C11
C6
10
12
×2
PC-N
J37
J42
J36
13
×2
※向きに注意してください。
PC-K
上
J41
J40
J39
PC-K
J38
14
×2
13
※しっかり接着してください。
12
15
×2
11
14

両足の組み立て

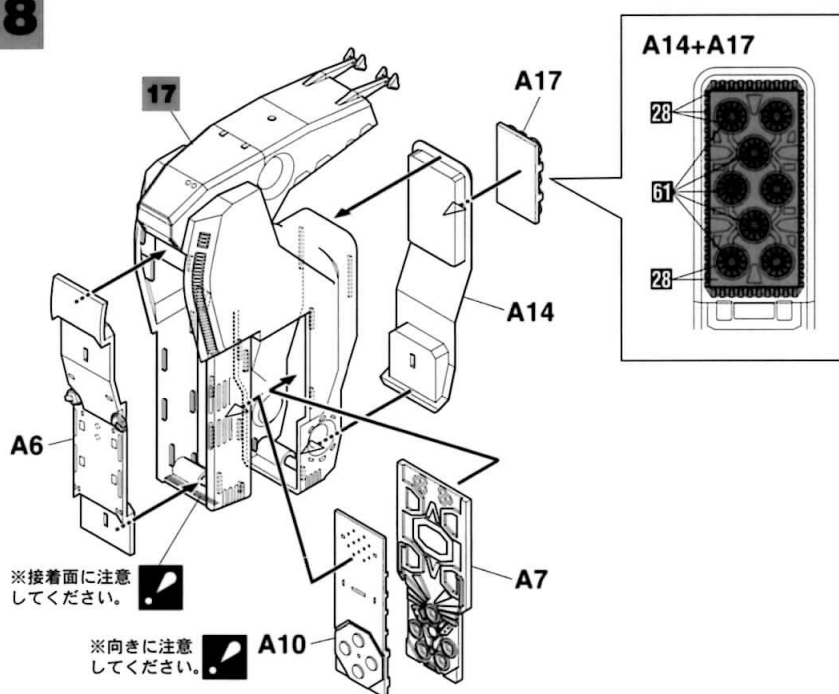
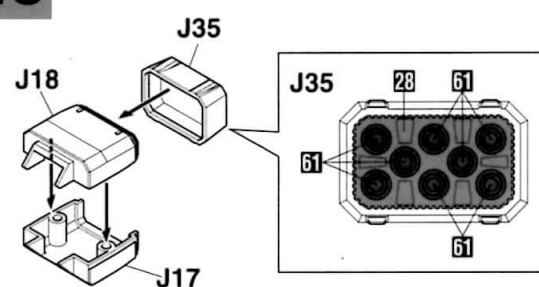
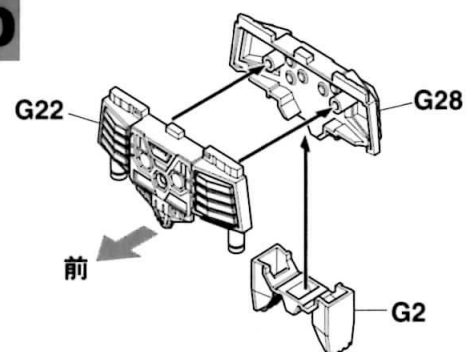
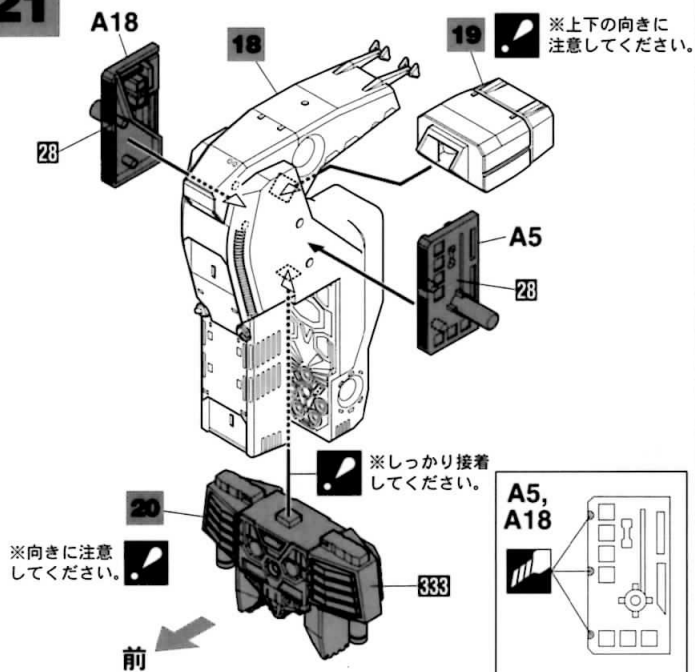
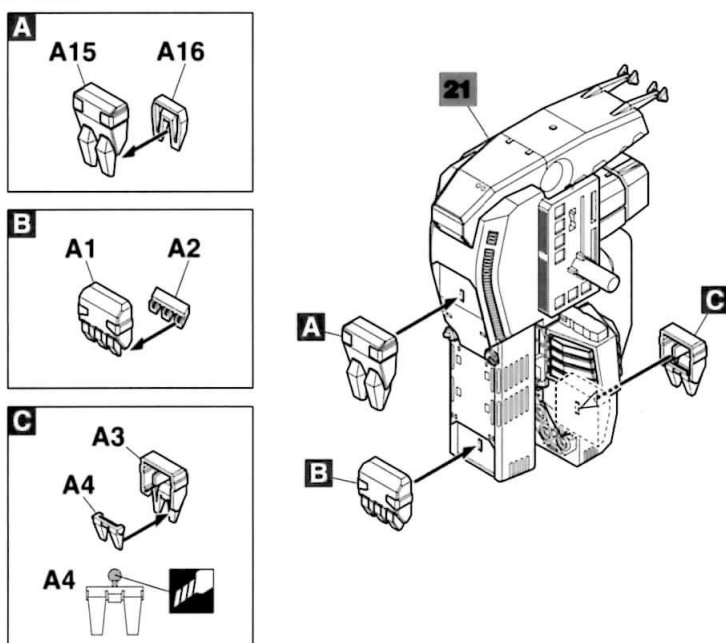
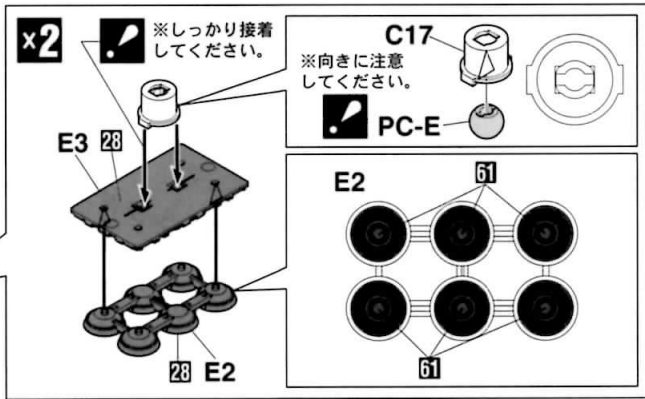
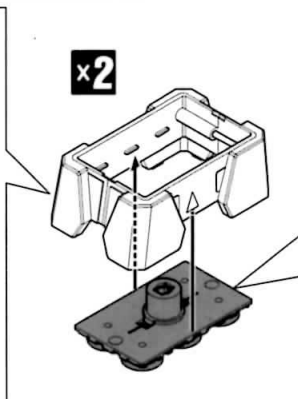
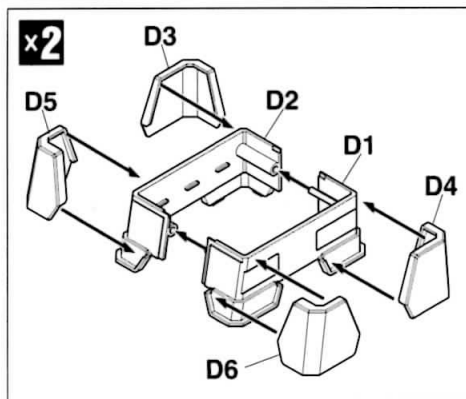
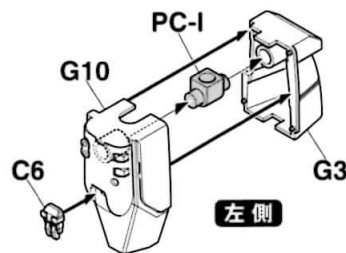
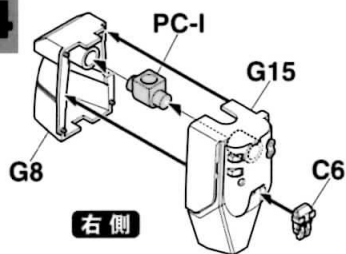
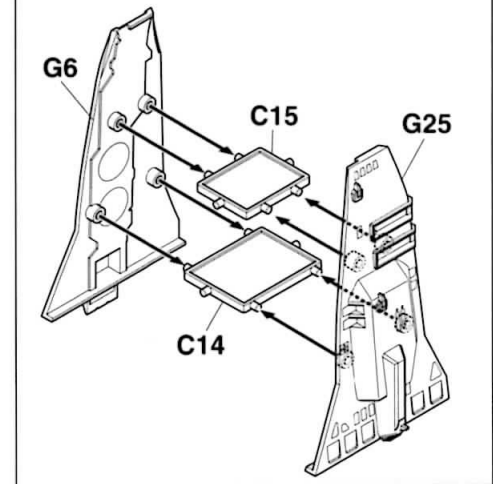
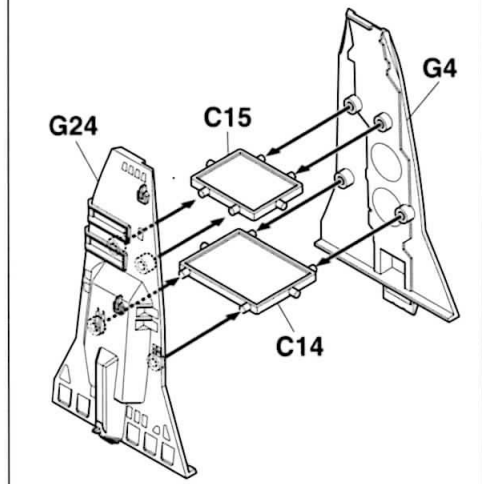
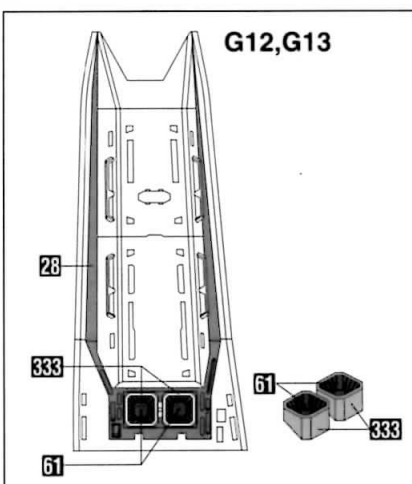
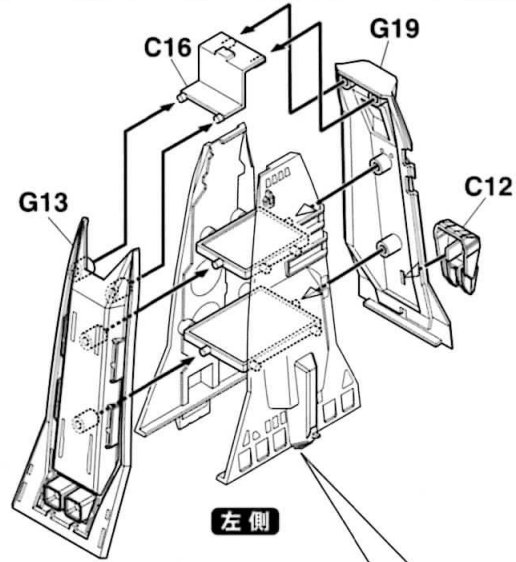
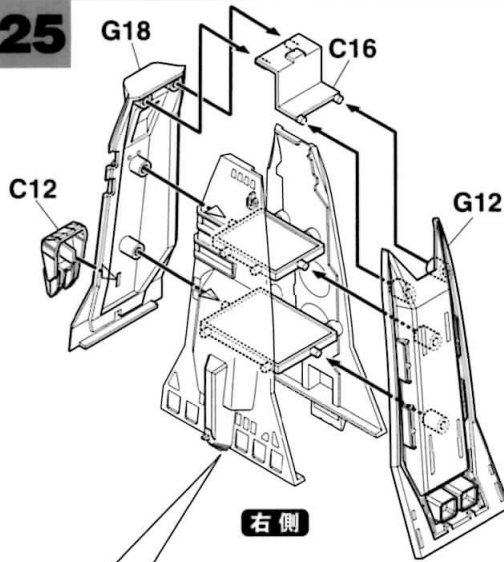
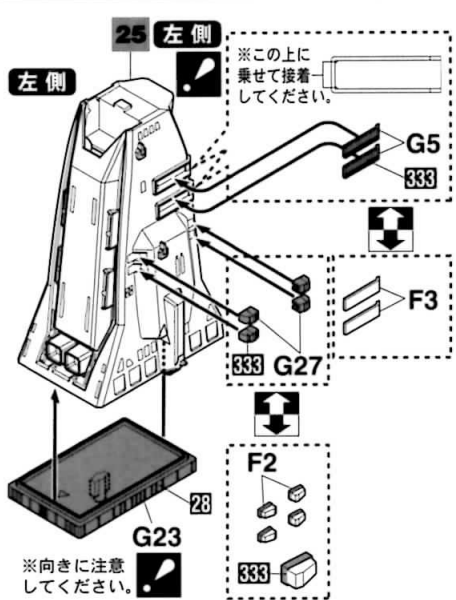
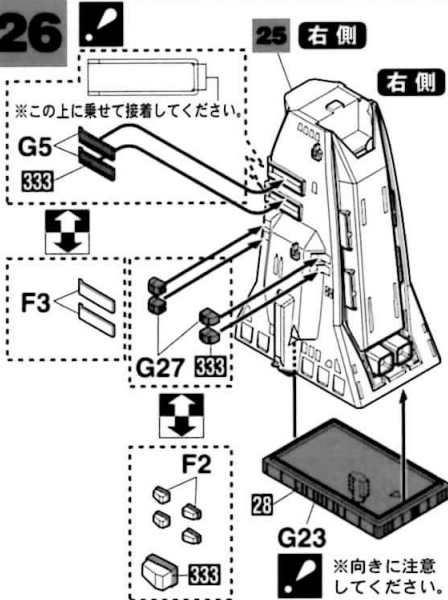
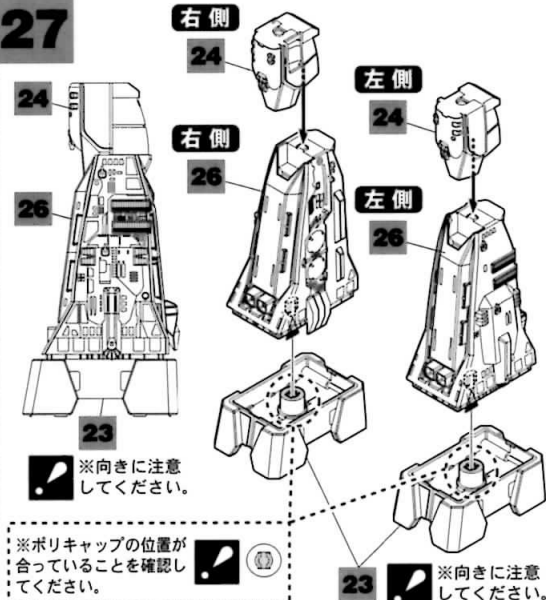
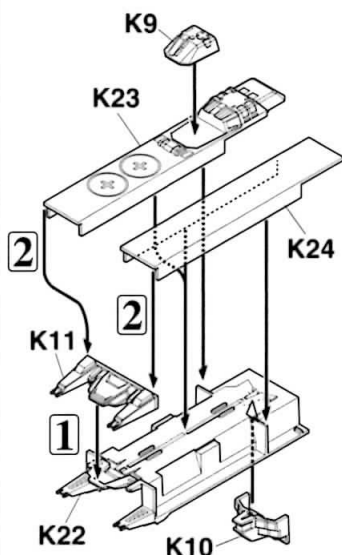
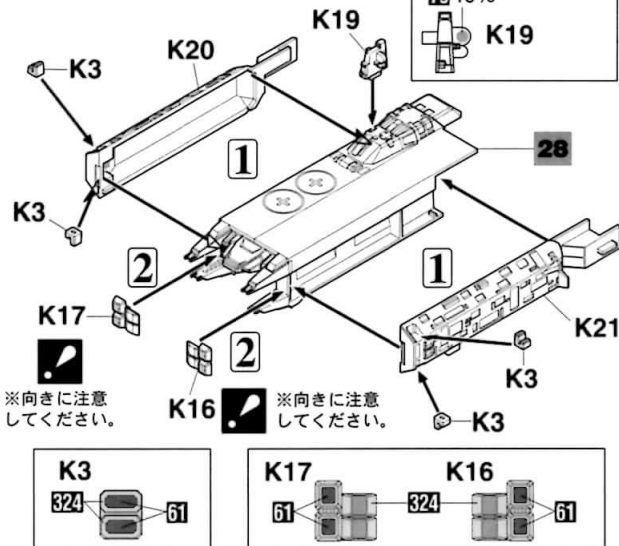
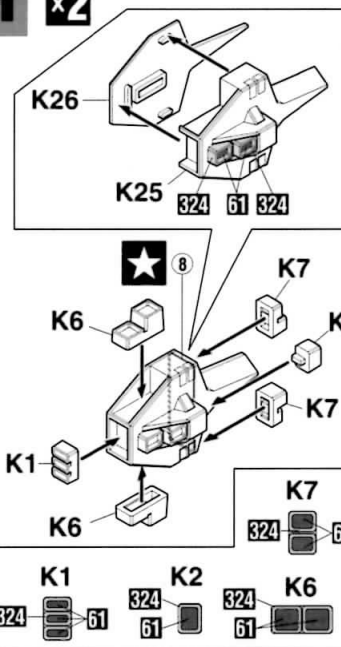
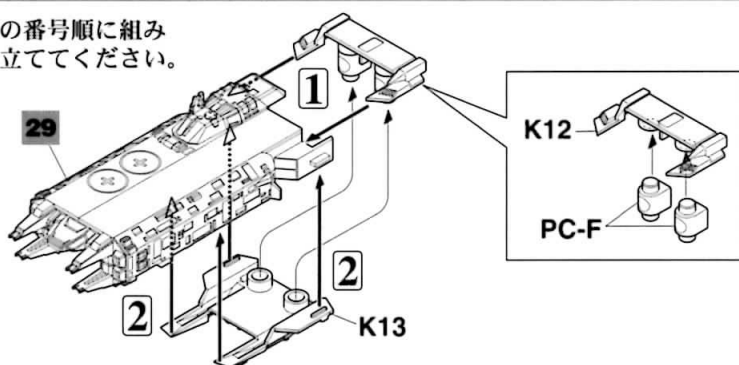
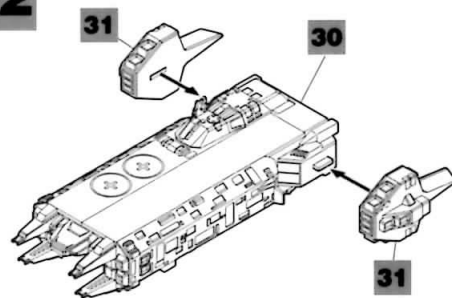
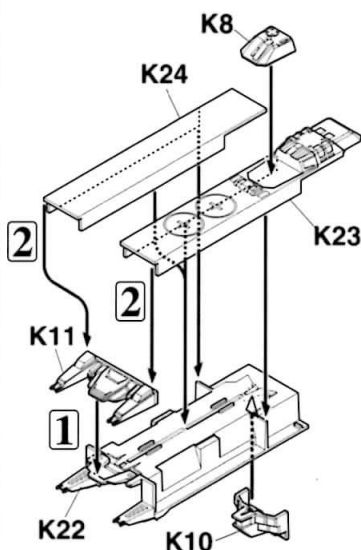
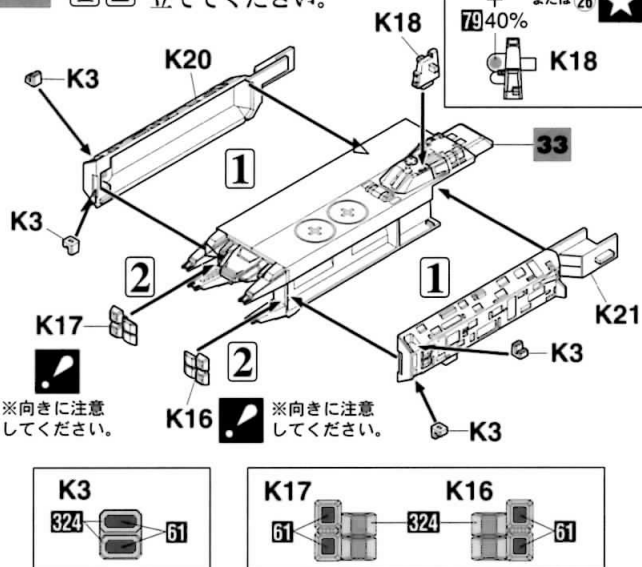
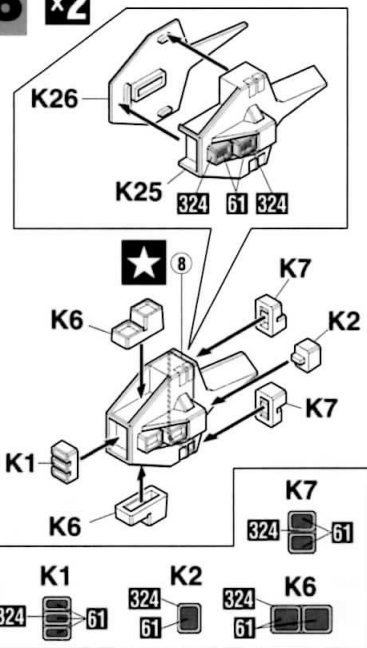
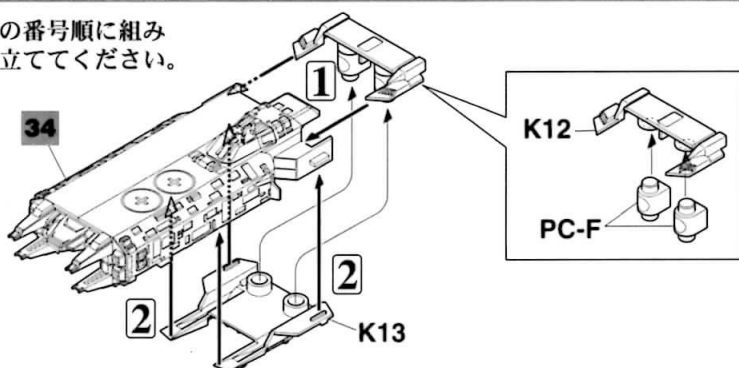
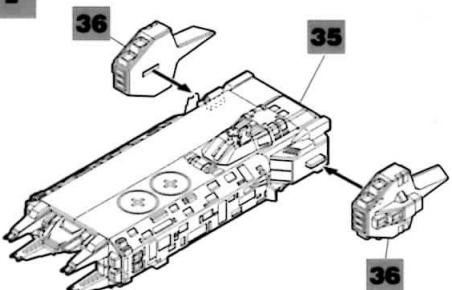
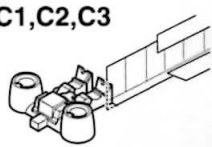
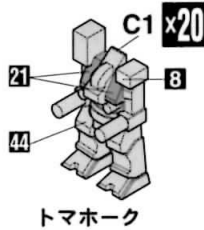
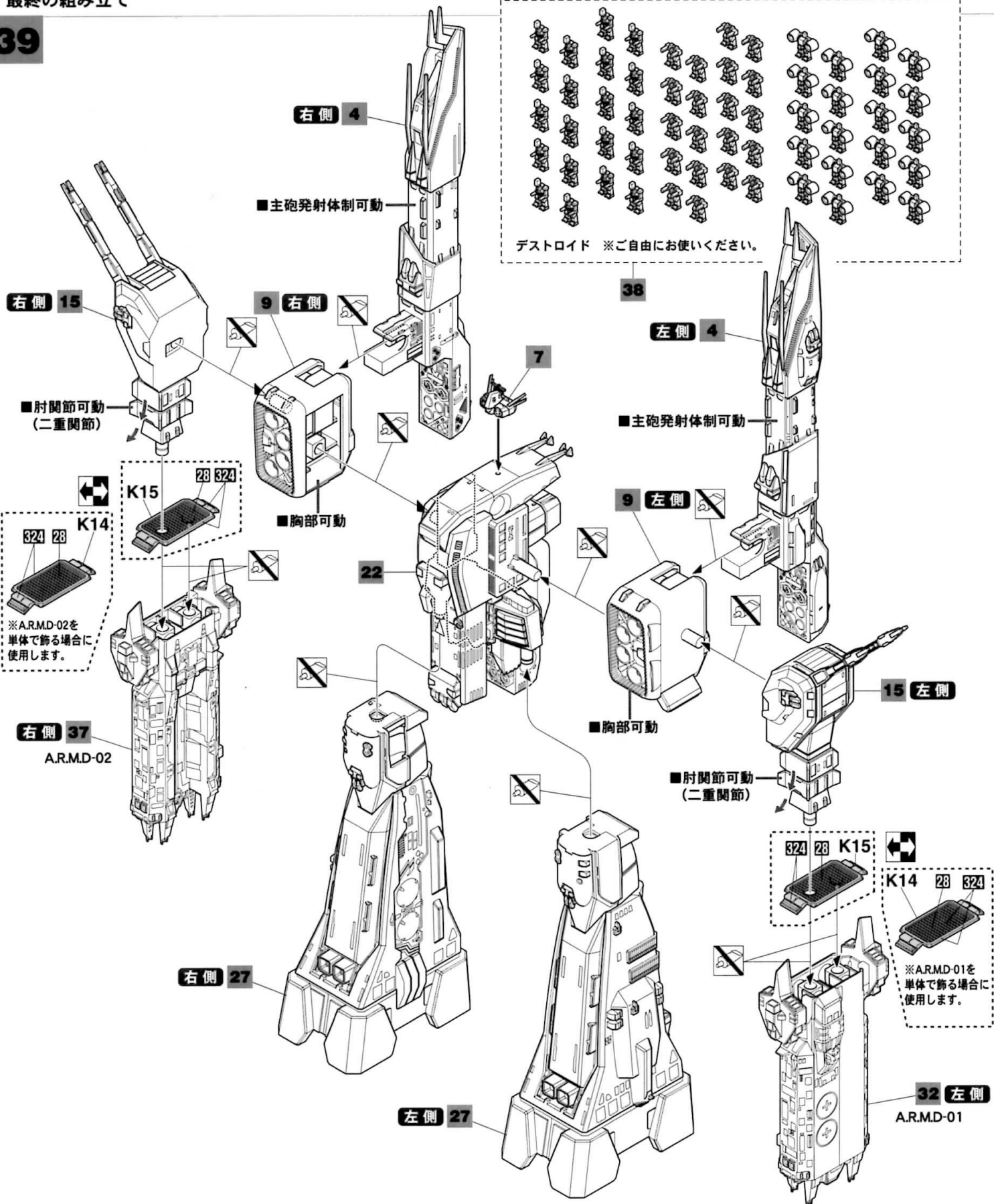
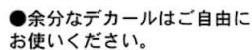
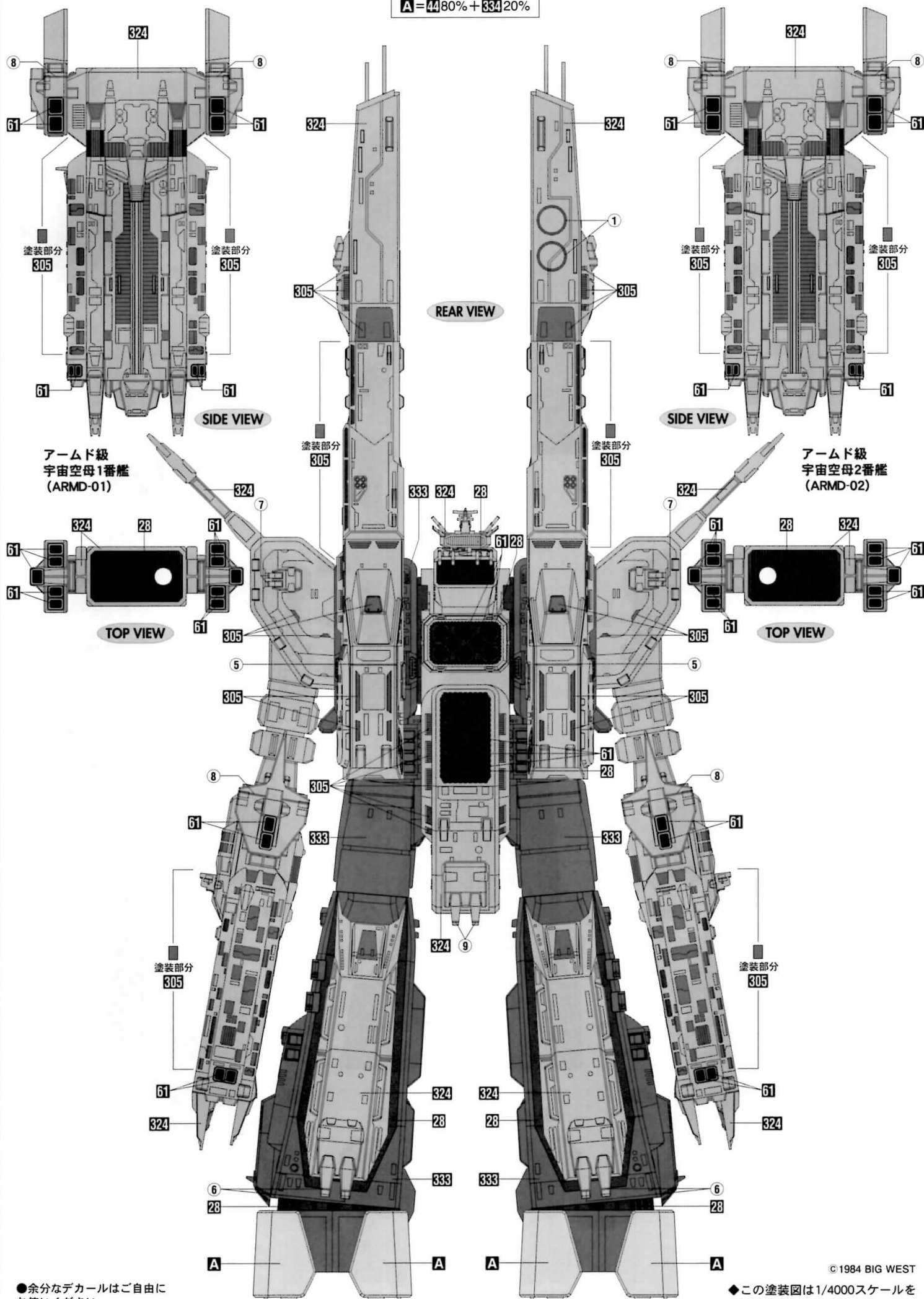
23
×2
D3
D5
D2
D1
D4
D6
×2
×2
※しっかり接着してください。
C17
※向きに注意してください。
PC-E
E3
28
E2
61
28
E2
24
PC-I
G15
G8
C6
右側
PC-I
G10
C6
G3
左側
G12,G13
28
333
61
333
61
25
G18
C16
C12
G12
右側
C16
G19
G13
C12
左側
G24
C15
G4
C14
G6
C15
G25
C14
26
25 右側
右側
※この上に乗せて接着してください。
G5
333
F3
G27
333
F2
333
28
G23
※向きに注意してください。
25 左側
左側
※この上に乗せて接着してください。
G5
333
F3
333 G27
F2
333
28
G23
※向きに注意してください。
27
24
26
23
※向きに注意してください。
※ポリキャップの位置が合っていることを確認してください。
右側
24
右側
26
左側
24
左側
26
23
※向きに注意してください。

アームド級宇宙空母（A.R.M.D-01）の組み立て

アームド級宇宙空母（A.R.M.D-02）の組み立て

デストロイドの組み立て ※ご自由にお使いください。

最終の組み立て

※クリアーコートを行う際は各自の責任で行ってください。

●余分なデカールはご自由にお使いください。

◆この塗装図は1/4000スケールを90%に縮小しています。

※クリアーコートを行う際は各自の責任で行ってください。

A＝44 80%＋334 20%

◆この塗装図は1/4000スケールを90%に縮小しています。

ⓒ1984 BIG WEST

※クリアーコートを行う際は各自の責任で行ってください。

© PRINTED IN JAPAN. 2016.06 (N) KUZ